

取引件数が回復傾向

リゾート会員権の取引件数が回復している。東日本大震災直後は換金売りとみられる売却が優勢だったが、5月の



連休明けからは徐々に買いが戻り、仲介会社への問い合わせも増加した。「100万円以上の比較的高額な物件に引き合いが目立ってきた」(仲介大手のe会員権=横浜市)。

関西圏での取引が引き続き堅調なほか、これまで取引の少なかった関東エリアでも売買が回復している。夏休みを控え、三浦半島や房総半島にあるマリンリゾート型施設も人気だ。

リゾート会員権

クラブ名(運営会社)	種類・場所	種別	流通価格(万円)	
			6月下旬	4月下旬
東急ハーヴェスト (東急不動産)	蓼科共	共	155~200	155~212
	勝浦共	共	—	—
	伊東共	共	155~190	220
エクシブ (リゾートトラスト)	伊豆共	共	45~250	45~250
	軽井沢共	共	35~380	45~380
	初島共	共	25~500	25~500
	鳥羽共	共	50~400	55~400
	琵琶湖共	共	45~360	45~360
サンメンバーズワールド ホリデー (リゾートトラスト)	ゴールド	預	61~80	61~80
	シルバー	預	30~45	30~45
	ブロンズ	預	5~15	5~20.5

(注)共=不動産共有制、預=預託金制、仲介会社を通じた実勢価格、名義変更料などは原則含まない

(注)価格は東京で調査。電気製品は秋葉原電気街、新宿、池袋など主要ターミナル駅周辺の量販店での表示価格。品目変更などにより比較できないときは「—」と表記